



一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校

今成小だより



令和6年6月3日発行

「自ら学ぶ力」を伸ばすために

右は昨年度、本校のコース選択学習について行った調査の結果です。子どもたちの多くが学びへの期待感や理解のしやすさを感じていることがわかりました。理由として「自分の力に合ったコースで学習できるから」「先生が丁寧に教えてくれる」「友達の発表が聞いてわかりやすいから」などが挙げられています。

本校では個人差が顕著になる3年生以上の算数でコース選択学習を実施して

ます。学年の実態で多少の違いはありますが、主な学習の流れは以下のとおりです。

レディネステストを実施→自己採点→3つのコースについてのガイダンス
→自分に合うコースを選択→単元の学習→学びについての振り返り

自分の学習状況やこれからの学び方を意識し、自己決定の機会を重ねることは主体性の伸長にも役立つものと考えています。自分で選んだコースで真剣に、かつのびのびと学ぶ子どもたちの姿が増えていますので、「自ら学ぶ力」を伸ばすため、引き続き各ご家庭での声かけやご支援をお願いいたします。

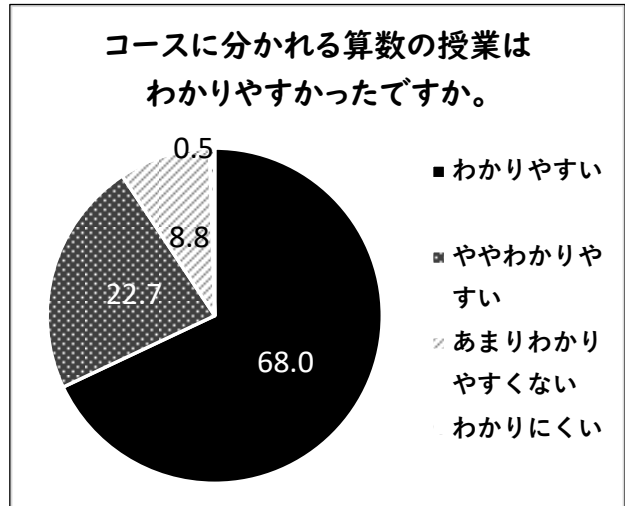
1年生はスタートカリキュラムで「自ら学ぶ力」の基礎を

小学校への滑らかな接続を図り、「一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校」の具現化に向け、今年度新たにスタートカリキュラムを実施しました。これは、入学直後の2週間、1年生が地域の協力者の方々と一緒に時間を過ごさせていただくという独自の取組です。

屈託のない笑顔を見せ、遊びを十分に楽しんだ後、自ら席に座り学習に向かう子どもたち。その嬉々とした表情が印象的でした。「自ら学ぶ力」、その第一歩はこのようにして芽生えていくのかもしれませんが。期間中ご協力いただいた愛宕会の皆様、読み聞かせの会「きき耳ずきん」の皆様に深く感謝申し上げます。



あやとりに興味をもち、夢中で取り組む1年生



ほめて認めて、叱って諭し、また、ほめて伸ばす